

えばよん 地域だより

No.205
2月号
2019年(平成31年)

編集・発行
荏原第四地域センター内
地域だより編集委員会
〒142-0053 品川区中延5-3-12
TEL 03-3784-2000
ebar4c@city.shinagawa.tokyo.jp

我が町の 防災訓練

毎年暮に近い12月に炊き出し訓練をしています。今回は町会の皆さんの関心も多く沢山の皆さんが参加して下さい、町会での炊き出しに中心となって下さった防災部の方や町会総務部の女性の皆さんにより、普段は経験のない大量の大鍋でカレー作りをされ、150人余りのカレーライスを配るという訓練でした。

訓練はカレーを配る前に行い、今回の訓練は地震により水道管が破裂して水が全く出なくなった時のことを想定しての訓練で、町会に数か所ある貯水槽から手押しポンプを使ってバケツに水をくみあげて、その水でトイレを流すという工程の訓練で、一人一人が実際にポンプについて水を出すことを経験しました。これは大変生活に身近なことで、毎日の生活においても一番か二番に値すると思います。係員の方が集まった人たちに分かりやすく説明をして下さり、使用方法など聞いてから実施に移

りましたので、皆さん良くできました。

火災のとき火を消すポンプと違って、使用前に2つのことをしないと水が出ないからとの説明があり、ポンプは自転車の空気入れと思えばよく似た器具で、使用前にホースのつぎ目のところにゴムのパッキンをひとつ入れ、それから器具に水を入れる呼び水という作業が必要で、そうしてポンプをつくと水が出ます。呼び水を入れないと水が出ないということをよく覚えておいてくださいとの説明でした。

炊き出しにあんなに沢山のカレーを作って下さった町会女性部の方、荏原消防署旗の台出張所さん消防車まで出動させて下さりありがとうございました。それに此の町をいつも守って下さる第七分団の方々、毎年の訓練本当にありがとうございました。

(文責：旗の台三丁目 角田 萬吉)

しながわ! コミュニティ・スクールフェスタ



去る平成31年1月19日(土)、品川区豊葉の杜学園に於いて「しながわ! コミュニティ・スクールフェスタ」が行われました。

学校地域コーディネーターによる各校の掲示は、学校での取り組みを広く周知させ、新たな活動の幅や質をより高めて行きたいという思いで溢れ、各校の充実ぶりが伺えました。

企業のブースや様々なイベントも盛りだくさんで、これからの品川の教育がまさに皆さんの手で彩られていくのが楽しみです。ご来場頂いた皆様本当にありがとうございました。

(大原小学校 学校地域コーディネーター 田中 裕美子)

この度のフェスタは、区内地域の方々にコミュニティ・スクールの仕組みをさらに周知理解していただくための開催でもあります。

学校を支援するボランティアは、たくさんの種類があります。それぞれが「できることを、できる人が、できる時にする」を合言葉に日々活動しています。地域の皆様には、地域の学校をぜひ応援してみませんか。詳細は、裏面に各学校の連絡先がありますのでお問い合わせください。

(源氏前小学校 学校地域コーディネーター 中井 晃)



荏原消防署旗の台出張所からのお知らせ TEL 03-3783-0119

春の火災予防運動が実施されます!

火災予防運動とは、都民の皆様に関心や防災意識や防災行動力を高めていただくことにより、火災の発生を防ぎ、万が一発生した場合にも被害を最小限にとどめ、火災から尊い命と貴重な財産を守ることを目的としています。

この機会に自宅、会社、店舗の防火、防災についてもう一度見直してみましょう。

期間：平成31年3月1日(金)～7日(木)

防火標語『火の用心 一人一人の 心掛け』

(平成30年度東京消防庁防火標語 作者 向井 洋平(むかいようへい)さん(葛飾区在住))

平成30年中の荏原消防署管内の火災状況(速報値)

火災件数、焼損床面積 ～前年より14件、227㎡増加～

平成30年中の火災件数は39件でした。火災種別ごとにみると、建物火災は27件、車両火災は1件、その他火災が11件となっており、前年と比べ14件増加しました。

建物火災の内訳は、全勝1件、半焼1件、部分焼7件、ぼや18件で、焼損床面積は303㎡で、前年と比べ227㎡増加し、焼損表面積は210㎡で、前年と比べ155㎡増加しました。

火災による死者は2人、傷者は11人で、前年と比べ死者2人、傷者4人増加しています。

最近5年間の月別の火災件数を見ると、1月及び2月に最も多く発生しています。

～火災を防ぎ尊い生命を守りましょう～